

『秋を歩こう』寸評

- ・秋にふさわしいゴキゲンスウイング 良いタイトル
- ・伸びやかに紡がれたビブラフォンの活躍
- ・鍵盤ハーモニカとベース、ドラムのバランスもいい
- ・楽々と1曲をまとめ切る手堅さが顕著にうかがえる
- ・m.15-16 もう一花咲かせてほしかった多少尻すぼみ

完成度をさらに上げるために

- ・m.8 b.3-4 G₇の方が節目なので和声的に安定する
←ベースだけだとえはb.4をソにする
- ・m.9 b.3-4 A₇の方がm.10 D_{m9}への接続がスムーズ
←ベースをb.4 ラにする
- ・それに伴いm.9 b.3-4 鍵盤ハーモニカはB♭-C♯にする
- ・m.7 ビブラフォン2個目の付点四分音符のハモリはファのほうがしっくりくる
- ・m.12 b.3-4 C₆との接続が上手くない B♭₇₍₁₁₎とかもうすこし工夫したい
- ・m.16 b.4 ベースはソードと引っかり返したほうが終止感が強まる
←属音だと終わった気がしない
- ・m.5 鍵盤ハーモニカ シンコペーションの記譜 
←第3拍目の拍頭が見えるように
- ・m.9 ビブラフォンの四分休符は余分

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

とてもよくできました。

寺魔 兔